



# 大正っ子

帯広市立大正小学校

Obihiro Taisyō  
Elementary School

HP : <http://www.taisyō.obihirō.ed.jp>

No.33

平成28年7月25日

## 保護者アンケートの集計結果より その1

前号でもお伝えしました平成28年度『学校評価アンケート』(1学期)の集計結果及び考察が整いましたのでお知らせします。今年度の保護者から見た子ども像・学校像については77名の方から回答をいただきました。なお、回答率は、72.6%でした。皆様のご協力に感謝いたします。誠にありがとうございました。

### ☆保護者から見た子ども像 集計結果から(昨年度の比較等)

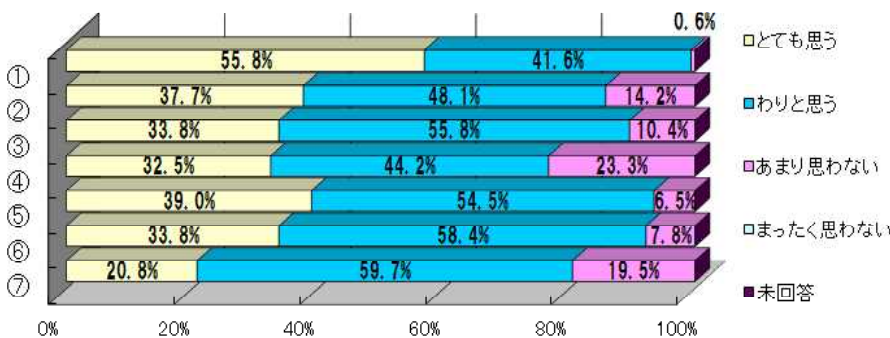
保護者から見た子ども像	とても思う	わりに思う	あまり思わない	まったく思わない
① 学校に行くのを楽しみにしていますか	43	32	2	0
② 元気にあいさつができる子どもに育ってきていますか	29	37	11	0
③ 何事にも進んで意欲的に取り組む姿勢は育ってきていますか	26	43	7	0
④ 物事を粘り強く最後までやり抜く力は身に付いてきていますか	25	34	18	0
⑤ 思いやりのある温かい心は育ってきていますか	30	32	5	0
⑥ 基礎的・基本的な学力が身に付いてきていますか	26	45	6	0
⑦ 話をよく聞き、自分の意見や考えを伝える力は育ってきていますか	16	46	15	0

7項目中3項目で昨年度(1学期)の平均値を上回りました。概要は以下の通りです。

①より、学校に行くことを楽しみにしている子どもが大変多いことがわかります。しかし、「あまり思わない」の回答もあることから、すべての子どもが「学校に通ってよかった、楽しい」と感じることができるよう努めていきます。

④より、物事を粘り強く最後までやり抜く力は身に付いているでは、昨年度の平均値と比べ、ポイントを下げています。また、「あまり思わない」の回答も多いことから、授業はもとより、教育活動全体を通して達成感や充実感を味わうことができるよう支援していきます。

⑦より、「話をよく聞き、自分の意見や考えを伝える力は育ってきていますか」については、昨年度の平均値と比較して微減となっており、あまり良い結果とは言えません。今後も、国語科の授業を中心に思考力や表現力が向上するよう努めていきます。



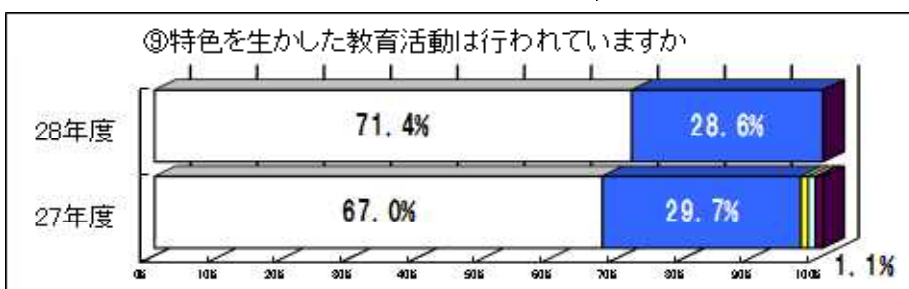
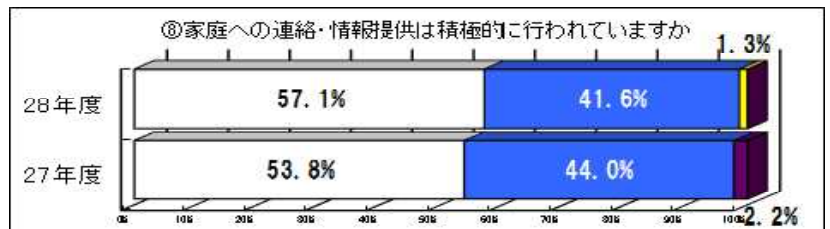
### ☆保護者から見た子ども像 集計結果から(昨年度の比較等)

8項目中7項目で昨年度(1学期)の平均値を上回りました。概要は以下の通りです。

家庭への連絡・情報提供については、「とても思う」「わりに思う」が、昨年度より改善されました。

今後も、「学校だより」をはじめ「学級通信」等をタイムリーに発行するとともに、HP(ホームページ)も適宜更新するなど情報発信に努めていきます。

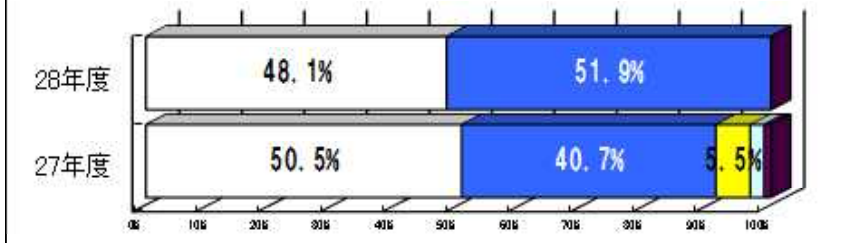
また、学校での様子等、お伝えすべき情報は、迅速に誠意をもってお伝えしていきます。



特色を生かした教育活動では、「とても思う」「わりに思う」が、昨年度より増加しています。本校の重点目標である「らしさが際立つ学校」を目指し、今後も農園活動や地域行事への参加、かぜるん公演、読み聞かせなど、本校らしさを全面に出しながら特色ある教育活動を展開・充実させていきます。

裏面に続く

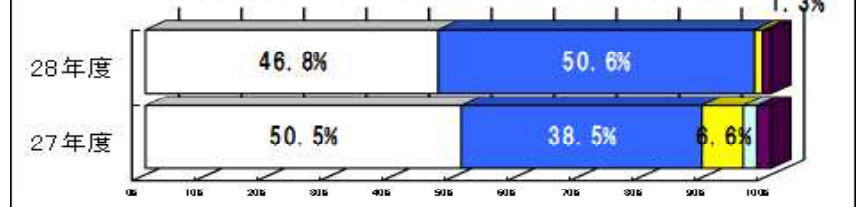
⑩ 願いや期待にこたえる教育活動は行われていますか



保護者の願いや期待にこたえる教育活動では、「とても思う」「わりに思う」の割合合計が100%となり、評価していただいたものと考えます。また、個々のニーズをしっかりと捉え、職員室全体で共有しながら教育活動を行う現システムは今後も必要であると考えています。今後も、これまで以上に地域・保護者の皆さんの願いや期待をしっかりと受け止めながら教育活動を展開していきます。

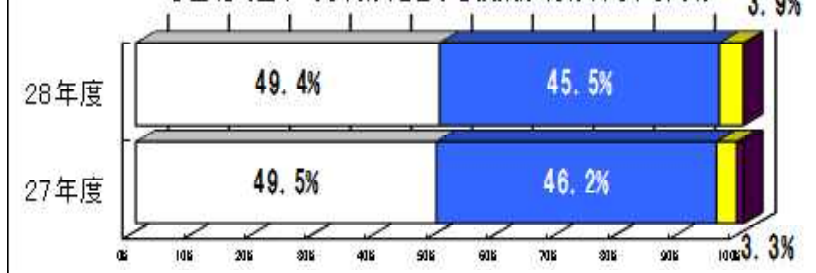
個性が認められ、一人ひとりが大切にされているでは、「わりに思う」の割合がおおきく伸びたことで総体として平均値を1ポイント押し上げました。今後も、全職員がすべての児童の顔と名前が一致する環境にあることを生かし、一人ひとりの個性を尊重し、温かみのある関わりをもって、子どもたちに向き合っていきます。

⑪ 個性が認められ、一人ひとりが大切にされていますか



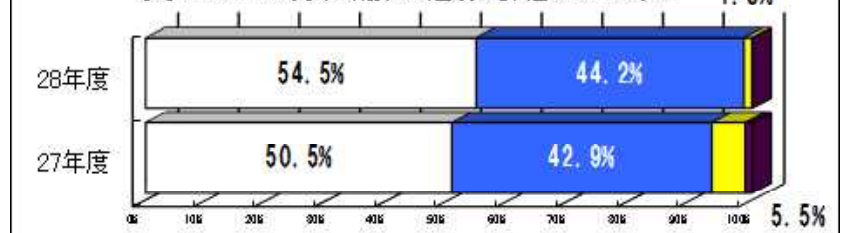
基礎的、基本的学力が定着する授業については、「あまり思わない」が、昨年度より微増しています。今、本校では「自ら考え、自分の思いを表現することのできる子どもの育成」を主題に校内研究を重ねています。日々の授業改善(課題の提示、板書の工夫、振り返り学習の充実など)はもとより、漢字の書き取りや計算問題の繰り返しなどにも力を入れています。今後も基礎的、基本的な学力の定着におけた取組を進めていきます。

⑫ 基礎的、基本的学力が定着する授業が行われていますか



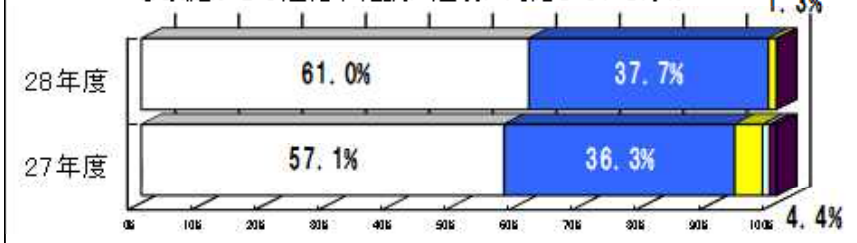
子どもを適切に評価することについては、「とても思う」と「わりに思う」の割合がともに増加し、昨年度に比べ改善傾向にあると考えています。今後も、子どもたちの「頑張り」を教師が見守り、認め、肯定的に伝えることで子どもたちの自己有用感、自己肯定感を高めていきたいと考えていますし、子どもたちが自信をもって何事にも取り組んでいけるよう支援していきます。

⑬ 子どもたちの力や頑張りを適切に評価していますか



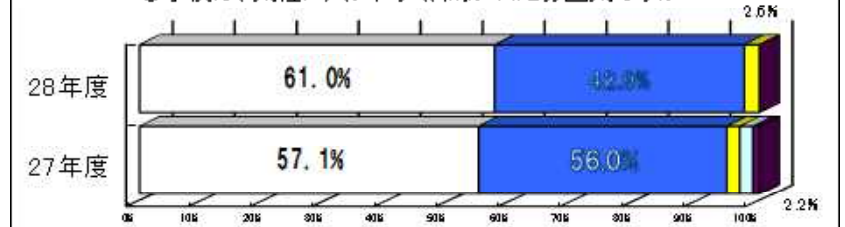
家庭からの連絡や相談の対応については、「とても思う」「わりに思う」の割合が増加傾向にあります。しかし、「あまり思わない」の回答もあることから、真摯に受け止め、正すべきところは改めていきます。また、一人ひとりの児童の様子に目を向けながら家庭への連絡・相談等にもスピード感をもち、親身な対応を心がけていきます。

⑭ 家庭からの連絡や相談に適切に対応していますか



開かれた雰囲気のある学校については、「とても思う」の割合が増加し、「わりに思う」の割合が大きくポイントを下げましたが総体としては、昨年度の平均値を上回っています。今後も、教職員一人ひとりが保護者・地域の皆さんとの対話を大切に、要望や意見・相談などを気軽に話していただけるよう努めていきます。

⑮ 学校は、気軽に入りやすく、開かれた雰囲気ですか



保護者アンケートを通して

今回、皆様からいただいたアンケート結果を謙虚に見つめ、改めるべき点は、目に見える形で改善につなげていきます。また、いただいたご意見や要望すべてを紹介することはできませんが、個別の対応が必要なものについては、誠意とスピード感をもって対応させていただきます。今後とも、よりよい学校を創り上げる取組にご理解とご協力をお願いいたします。なお、次回の学校評価アンケートは、2学期末(12月上旬)を予定しています。お気づきのことがありましたら、学校まで遠慮なくお話しください。よろしく願いいたします。